

令和5年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第3学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を丁寧に読み、問われていることに正対して正しく答えることに課題が見られる。 ・漢字を読むことは多くの児童ができていますが、正しく書くことについて定着が十分ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・何を問われているか読み取ったり、どのように見直したりすればよいか、教師が児童に観点を示しながら、児童が学習活動に取り組めるようにする。 ・国語に限らず、書く活動場면을意図的に作り、漢字を使う機会を増やす。 		
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の場面を考えて、答えを求めることに課題が見られる。 ・問題場면을式に表すことに課題が見られる。 ・計算や図形領域の基礎の定着に課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活場面と算数をつないで考える機会を意図的計画的に設定する。 ・自分の考えをノートに表し、友達と伝え合う活動に重点を置いて指導する。 ・e-ライブラリやプリント等、習熟度に応じた内容に取り組むことができるようにする。 		
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決するプロセスの定着が十分ではない。 ・差異点や共通点に着目し、疑問をもつことに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題→予想→実験→結果→考察→まとめの流れを確立する。 ・導入時に、理料的な見方や考え方を見出せるような、写真や映像などの資料を提示する。 		
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通じた学習課題を児童の言葉から設定することができた。ただ、学習計画の設定や、課題解決に向けた資料の活用に難しさが見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を作る際に、一緒に学習計画も設定していけるよう働きかける。 ・資料の見方や読み取り方を丁寧に学習し、活用する力を身に付けさせる。 		
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声や元気に歌うことが怒鳴った声になってしまう児童が多い。 ・ドレミ（階名）を読むことやリコーダーの指使いを覚えること等、根気のいることを諦めてしまう児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鼻濁音は優しく、子音をはっきり発音し、歌詞やフレーズを意識した歌声を目指して歌うことができるようにする。 ・基礎の説明と練習を通年繰り返していろいろな曲や歌で定着させて楽しくリコーダーを吹けるようにする。 		
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをもったり表現したりすることに課題がある。 ・作品などをどのように感じるかを言葉で表すことが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えに自信をもてない児童もいるため、作品例を数種類示してイメージをもたせたり、どのように考えを広げていくか示したりする。 ・互いの作品を見合い、感想を交流していく中で、自分の考えに合った表現ができるようにする。 		
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に意欲的に取り組む児童が多いが、運動経験の差が大きい点が課題である。また、運動不足で児童の体力の低下が目立つ。 ・教え合い、かかわり合いの経験が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の能力に応じたためあてをもたせ、スモールステップで取り組ませる。また多様な運動経験をさせるとともに、運動量を確保する。 ・グループ活動等学習形態を工夫する。 		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。